

令和8年度 湧別町立芭露学園グランドデザイン



成果・課題(事実)

- 全校児童生徒が積極的に関わりを持っている
- 思いやりがあり、相手を慮った行動ができる
- 主体性や自主性、積極性に行動する
- 自ら進んで学習に取り組む

児童生徒に育みたい力【ビジョン】

学校教育目標 **自ら学び 夢と希望をもって
進んで行動する子ども**

成果・課題(根拠)

- 1～9年生の繋がりと関わり合い 89.2%
 - 良好な人間関係を構築している 95.0%
 - 困った時に相談できる先生がいる 82.2%
 - 家庭学習に取り組んでいる 73.6%
- (R7後期学校評価アンケート結果)

令和8年度 重点教育目標

子どもの「自走」を支える、「伴走」する教師
キーワード：主体性を引き出す・他者とのかかわり

湧別町立芭露学園として取り組む 令和8年度 前期「これだけは」【プロセス】

① 主体性を引き出す

- ・ 子どもが安心して「挑戦」「対話」ができる、Well-beingな環境づくり
- ・ 子どもが「主体的に学び合う力を育む授業づくり」の一層の推進
- ・ 子どもが「自分たちでやった！」と実感する活動の充実(学級・学年・行事・児童生徒会等)

② 他者とのかかわり

- ・ 他者に「働きかけ」共に行動する場面が多くある活動の実践(授業・行事等)
- ・ 「発信」「傾聴」「理解」「思いやり」「協力」で多くの場面で他者とかわる機会の増加

③ 上記①②の土台となる義務教育学校として一体感ある活動の充実

- ・ 行事から休み時間まで、日常的な全校児童生徒の関わり合いをつくる
- ・ 校務分掌部内の繋がりを強化した、一体的な業務運営を推進する
- ・ 校務DXの推進など、職員の働き方改革を促進する

成果指標

- ① 全国学力学習状況調査(児童生徒質問紙)
- ①・② 学校評価アンケート

その他、客観的指標を参考にする

チーム「芭露学園」【チーム・ネットワーク】

協働体制

教育委員会
学推協・中高一貫
町内義務教育学校

◇義務教育学校としての魅力を発信する学校マネジメント

- ・ 1～9年間を見通したカリキュラム・マネジメントの充実
- ・ 前期課程・後期課程が一体となった校内研修の推進
- ・ いじめや不登校等生徒指導事項に対する組織的対応

◇信頼される学校づくり

- ・ 教職員の信頼関係、同僚性の向上
- ・ 笑顔で親切・丁寧な対応、服務規律の遵守
- ・ 保護者・地域との連携・協働体制の強化

学校運営協議会

経営方針の承認
教育活動の評価
熟議ある運営